学校法人ISI学園　専門学校東京ビジネス外語カレッジ
2022年度　シラバス

1．本授業科目の基本情報

科目名（コード）	異文化コミュニケーションⅡ		（TGB130）
講義名（コード）	TGB_異文化コミュニケーションⅡ_A		（TGB130A）
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	川本　千陽	時間数	30
成績評価教員	川本　千陽	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2．本授業科目の概要

到達目標・目的	就職活動に必要なSPI対策・面接対策・エントリーシート作成ができるようになる。特に過去の自分・現在の自分・未来の自分を分析することで、より良い就職活動を行い社会人生活につなげる。
全体の内容と概要	SPI対策と面接で聞かれることを記述しながら、面接の練習準備とエントリーシート作成の練習を行っていく。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	期末試験として面接内容の発表や模擬面接形式の試験を行う予定。

3．本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件				
評価基準	知識（期末試験点） 60%		自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 （小数点以下切り上げ）	授業中の活動評価点 （5点を基準に加点・減点）
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容	
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。	
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。	
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。	
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。	
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。	
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

４．本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	組み合わせを理解する	⑫組み合わせ 記述練習：働きたい業界を調べる
2	確率を理解する	⑬確率 記述練習：働きたい業界とその理由
3	物の流れと比率を理解する	⑭モノの流れと比率 記述練習：働きたい業界とその理由
4	条件と領域を理解する	⑮条件と領域 記述練習：働きたい会社を調べる①
5	グラフの領域を理解する	⑯グラフの領域 記述練習：働きたい会社を調べる②
6	長文の読み取りが素早くできるようになる	⑰長文の読み取り 記述練習：志望理由
7	資料の読み取りが素早くできるようになる	⑱資料の読み取り 記述練習：志望理由
8	割合について理解する	⑲割合 発表
9	二語関係について理解する	①二語関係 発表
10	熟語の問題に対応できるようになる	②熟語 記述練習：よく聞かれる質問①
11	語の用法について理解する	③語の用法 記述練習：よく聞かれる質問②
12	長文読解の力を伸ばす	④長文読解 記述練習：よく聞かれる質問③
13	文の並び替えを理解し論理的に文章構成を理解できるようになる	⑤文の並べ替え 面接演習
14		後期試験
15		後期試験講評

５．本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	SPI基礎からはじめる問題集
参考文献・資料等	学生手帳
備考	就職活動に必要な読解力や書く力を身につけるために、漢字や語彙の復習をいれることがあります。 進度は変更になる可能性があります。